

0-1 文章の解析力をつけよう<基礎編>

説明的な文章はどのように読むのか？

読解力こそ 大切

これから現代社会を学ぶにあたって、皆さんにまず身につけてもらいたいものは、文章の**読解力**である。

なぜなら、現代社会におけるさまざまな制度や日々起こる事件は、すべて言葉によって伝えられ文章という形で示されるので、文章を読んで情報を読み取る力がないと、現代社会を十分理解することができないからである。そのため【①】には、知っている言葉（熟語などの語彙）を増やすことも必要であるが、それとともに文章を論理的に解析する力が必要となる。その訓練を少しやってみよう。

①「そのため」が指している内容は何だろうか？

文章の解析

例えば次の文を読んでみよう。主語と述語はどれだろうか。「**天皇とその家族は『皇室』と呼ばれ、『皇室典範』という法律によって規制を受ける**」。主語は「天皇とその家族は」であるが、述語は「呼ばれる」と「受ける」の2つある。

つまりこの文は、主語を同じくする2つの文をまとめたものなのである。数学の公式「 $a \cdot b + a \cdot c = a \cdot (b + c)$ 」とよく似ていることがわかる。

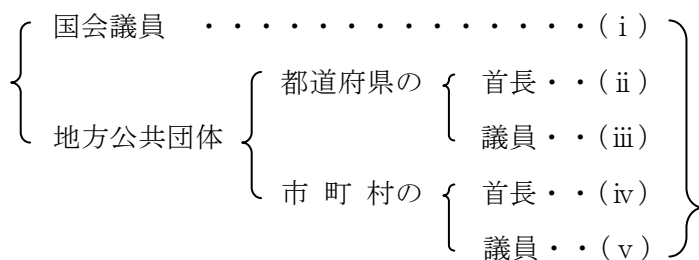
「天皇とその家族は「皇室」と呼ばれる。」
+ 「天皇とその家族は「皇室典範」という法律によって規制を受ける」

「天皇とその家族は「皇室」と呼ばれ、
「皇室典範」という法律によって規制を受ける」

複雑な構造をもっている文章は図解することができる。例えば「**20歳以上の日本国民は、国会議員、地方公共団体（都道府県・市町村）の首長と議会議員の選挙で投票できる**」【②】は、次のように構造解析できる。

②この一文から、「20歳以上の国民は5種類（i～v）の選挙で投票できる」ことが、すぐに読み取れるだろうか。

20歳以上の日本国民は、



の選挙で投票できる。